

# 京都教区時報

第223号

田中司教認可  
毎月1日発行

発行 京都司教区 発行責任者 村上透磨  
 編集 京都教区時報編集室 住所 京都市中京区河原町三条上の河原町カトリック会館5F  
 カトリック京都教区ザビエルネット／アクセスNo.075-467-1676 ゲストID:GUEST  
 通信速度:1200~28800bps 通信条件:N,8,1,X,N 接続環境:単回線24時間  
 e-mail catholic@mbox.kyoto-inet.or.jp Home Page http://web.kyoto-inet.or.jp/org/catholic/

今年の十一月二十三日に「日本  
 二十六聖人殉教四百年祭在京都」  
 が開催されます。三月号に掲載し  
 ます。(使徒言行録18章9節)

人々の叫びに答える福音宣教  
 黙っているな。語り続けよ。  
 わたしがあなたと共にいる。

ました田中司教の開催趣意書にあ  
 りますように、この行事は、二十  
 一世紀の京都教区の宣教を見据え  
 た大安息年までの今後五年の準備

期間を踏み出す大切な第一歩です。  
 四百年前の宣教師たちの活動を  
 見ますと、決して精神的な救いだ  
 けでなく、人々の現実の叫びに答  
 えようとされていたことが窺えま  
 す。この福音宣教の精神は、第二

バチカン公会議の精神でもあり、  
 この機会に福音宣教の熱意をかり  
 立てましょう。

▼震災義援金の送付先(京都教区  
 窓口)  
 銀行名・関西銀行京都支店  
 口座番号・普通預金232320  
 名義・宗教法人カトリック京都司  
 教区 代表役員 田中健一

## 二十六聖人発祥の地

SUS OBRAS HABLAN

二十六聖人発祥の地  
 ここから西百メートル妙満寺町に、一五九四年フ  
 ランシスコ会のペトロ・バティスタ神父により  
 聖マリア教会、病院、学校、スペイン使節館が建て  
 られた  
 一五九七年二月五日に長崎で殉教した二十六聖  
 人は同神父をはじめ五名のランシスコ会士と  
 三名の日本人イエズス会士および十七名の日本  
 人信者で殆んどここで活動した人であつた  
 ここに建設された聖アンナおよび聖ヨセフ病院  
 は京都最初の西洋式のもので貧しい人が多數收  
 容された  
 一九七九年 駐日スペイン大使館 カトリック京都司教区

6  
1996

二十六聖人顕彰板(堀川四条下ル東側・京都四条病院)

## フィリピン、ネグロス島 バコロドの人々と共に

善きサマリア人修道会

景山ひろ

### ●砂糖の島・ネグロス

太陽が燐々と輝き、雨期にはたつぶり潤される肥沃な土地が果てしなく続き、大人、若者、子供達と人材も豊かなネグロス島。一体なぜこのような所に民衆の70%が貧困以下という現実が生じているのか、一見不思議な現象に見えます。実は、フィリピン最大の「砂糖の島」、ネグロスでは、スペイン、アメリカ、日本と四百年に渡る植民地時代より、三%程の人が握るハシェンダ（大土地所有者＝農園）制度が続いています。大多数の砂糖労働者は不当な低賃金で人権無視の抑圧、搾取に喘いでいます。広大な土地に囲まれ、代々そこで働かされながら、自分達の生きるために食物の生産には、一片の土地の使用も所有も厳禁されています。一握りの砂糖貴族のエゴイズムによる民衆の貧困は、更に日本を含めた外国の開発援助という美名の下に推進される、機械化、電化、リゾート化等の環境破壊により、極貧へと追いついていくのです。こうした社会・経済構造にお

た。現在二つのプログラムと二つのシスターが派遣されました。

### ●給食プログラム

乳幼児、授乳母の慢性栄養失調への対策です。ハシェンダの貧しい貧しい集落で、三十家族五十人位を単位に母親達に援助金の予算決算、給食の栄養・調達、調理を分担してもらい、連帯で力を合わせ、工夫して食べる楽しさを体験します。なお人々の自力を考え、一ヵ所に一年以上は続けない配慮もされます。その間に、今後の自給のために、養鶏、養豚、裁縫、薬草菜園等の技を現地のリーダーが教え、生活手段のプログラムも含まれています。

### ●奨学生プログラム

小学校に入学後、家庭の労働力として、学校の遠隔地のため、或いは栄養不足等が原因で六ヵ年通学し得ない子供達もかなりいます。そこでハシェンダの公立小学校とハイスクールの生徒達を対象に援助します。毎月第一日曜は奨学生のため、第三日曜はその両親のためにミサ後セミナーが行われ、B

かれた民衆の自立を目指しての貢献との共生を願い、一九九〇年四月西ネグロス島首都バコロドに二人のシスターが派遣されました。

CC（キリスト教基礎共同体）のリーダーを中心に、キリスト者としての価値観等を皆で勉強しています。こうした折に皆と出会い、喜びと励ましを相互に受けているのです。

### ●農作プロジェクト

実際ネグロス島の貧困の唯一根本的打開策は「農地改革」です。これは絶望に近いのですが、それでも草の根の農地改革に挑む人々がいます。忍耐、忍耐の話し合いを重ね、教会を拠り所に共同所有地の獲得を目指す人々に実質的な支援に向か、農具、肥料、種等の購入の援助です。僅かな土地であっても、その小さな灯は長期虐待されてきた砂糖労働者の熱い灯、強い希望となります。

## ●山岳地域活動プロジェクト

きびしい山また山の奥地の住民は本当に最低限度の生活にも事欠く状態です。医者なし、看護婦なし、乗物なし…。そこでは命のために不可欠なのが車、そしてガソリン、タイヤ等です。

### ●人々とのつながりを通して



ディケアー・センターの幼稚園生と

小学校に入学後、家庭の労働力として、学校の遠隔地のため、或いは栄養不足等が原因で六ヵ年通学し得ない子供達もかなりいます。そこでハシェンダの公立小学校とハイスクールの生徒達を対象に援助します。毎月第一日曜は奨学生のため、第三日曜はその両親のためにミサ後セミナーが行われ、B

生とは何か、協力・援助とは何か、日々反省させられながら試行錯誤の中に、現地の人々と共に神の国が過ごせる事を私達は子供達から学びます。物は不足でも豊かな人間関係でこんなに快活に園・学校生活が過ごせる事を私達は子供達から学びます。

生とは何か、協力・援助とは何か、日々反省させられながら試行錯誤の中に、現地の人々と共に神の国が完成に向かって歩んでいます。

### ●私共の資金は皆様よりの御寄付

を「バコロド友の会」を受け皿にバコロド基金と呼ぶものです。今後の支えとお祈りをお願い申し上げます。

## 日本二十六聖人殉教四百年祭 in 京都のプログラム

日時・一九九六年十一月二十三日  
場所・京都ノートルダム女子大学  
ユニソン会館

主催・カトリック京都司教区

十六時 様ミサ  
解散

お問い合わせ  
カトリック京都司教区本部事務局  
電話 075(211)3025  
〒604  
京都市中京区河原町三条上ル  
カトリック会館5階

### プログラム

〔第一部〕  
十時 受付  
\*一・二階ロビーにて終日

\*別室にて子供コーナー  
(昼食まで)

十一時 記念講演  
「道が京都からはじまつた」  
講師・結城了悟神父  
(イエズス会士・日本二  
十六聖人記念館館長)

\*二十六聖人の「ディエゴ喜翁」  
の遺骨が運ばれる。  
十二時十五分 昼食

紀元二千年を  
めざして  
五力年計画を作りましょう

司教協議会の大聖年準備特別委員会は、三月末に『紀元二千年をめざして「教皇ヨハネ・パウロ二世使徒的書簡紀元二千年的到来』要旨』というパンフレットを作成し、配布しました。そこでは、第二バチカン公会議で示された、開かれた教会の姿勢をもって、福音宣教を進めるよう指摘されていました。

京都教区では、「日本二十六聖人殉教四百年祭 in 京都」の行事

〔第二部〕  
十三時半 教区大会  
「二十一世紀の福音宣教  
に向かって」

十四時半 二十六聖人殉教四百年

十一世紀の福音宣教に向かって」という時間を設けています。このプログラムの担当は、実行委員会より司祭評議会に委託されています。

このため、各地区カトリック協議会、各小教区、各委員会、各活動団体、各修道院、各学校、各施設などで、「二十一世紀の福音宣教に向かって」という内容で話し合って頂きたいと思います。話し合うにあたって、幾つかのポイントをあげておきます。

一、大きくは、二十一世紀の福音宣教のビジョン造り  
一、信仰の見直し（現代の殉教精神の意義を通して）、回心、刷新  
（イエズス会士・日本二十六聖人記念館館長）  
\*二十六聖人の「ディエゴ喜翁」の遺骨が運ばれる。  
十二時十五分 昼食

司教協議会の大聖年準備特別委員会は、三月末に『紀元二千年をめざして「教皇ヨハネ・パウロ二世使徒的書簡紀元二千年的到来』要旨』というパンフレットを作成し、配布しました。そこでは、第二バチカン公会議で示された、開かれた教会の姿勢をもって、福音宣教を進めるよう指摘されていました。

京都教区では、「日本二十六聖人殉教四百年祭 in 京都」の行事

〔第二部〕  
十三時半 教区大会  
「二十一世紀の福音宣教  
に向かって」

十四時半 二十六聖人殉教四百年

一、「共同宣教司牧」の推進と課題への取組み  
一、教区組織の刷新（各地区カトリック協議会の発足）  
期間的に余り余裕がありませんので、紀元二千年をめざして五力年計画を作ればよいかと思います。具体的には、毎年のテーマなり、課題などを決めらるよいと思います。例えば、一九九六年は殉教にちなんで信仰の証し、一九九七年は御子の年にちなんでイエスとの出会い、一九九八年は聖霊の年にちなんで生活による証し、一九九九年は御父の年にちなんで恵みに対する感謝、二千年は大安息年にちなんで解放という具合です。

尚、十一月二十三日の教区大会の時間は限られていますので、皆様から提出されたものは、印刷物として配布したいと思っています。五力年計画ができましたところは、司祭評議会事務局宛にお送り下さい。発表については、どのような形態にすればよいか検討していくたいと思っています。皆様のご協力をお願い致します。

一、既に始めている「二〇XX年の京都教区」を準備する具体的な方針  
一、教区の今後の五年間の目標、  
（司祭評議会事務局長・瀧野正三郎）

## 聖体奉仕者学習会の報告

去る三月二十三日、河原町カトーリック会館で、聖体奉仕者学習会が開催されました。今までで任命されている方や、経験者のみを対象にして行われていましたが、今回は、この四月から任命を受ける予定の集会司式者・聖体奉仕者を対象に行われました。その関係で、出席者は、任命を受け予定のない方も含めて、百五十名余りになりました。昨年が六十名余りだったことを考慮すると、集会司式者・聖体奉仕者への皆さんのが関心の強さがうかがえました。内容は、村上(透)師より聖体

○生きる力を与える御聖体に感謝 宮津教会 足立春幸  
私が聖体奉仕者の任命を受けたのは昨年の夏頃でした。神父様から「お年寄りで教会に来ることができない人に御聖体をさしつけて下さい」とのこと。  
司教様の任命が必要なため申告手続をしていいですか」と問われ、私はこまりました。しかし、数ヵ月前に丹後で行われた『福音センター養成コース』に参加した、これらの信徒は何をなすべきか学習したつもりで、心の準備

たが、今年が六十名余りになりました。昨年が六十名余りだったことを考慮すると、集会司式者・聖体奉仕者への皆さんのが関心の強さがうかがえました。

又、宮津での体験談は、参加した方々に奉仕者を身近なものとして感じさせられました。後日、当日お話ししされた二人の方から話をまとめを頂きましたのでここに掲載致します。

○生きる力を与える御聖体に感謝 宮津教会 足立春幸  
はできているはずですが、私が受けたことによつて、どんな反応があるかを考えると、私自身すつきりした気持ちになかなかなれませんでした。

私にとって奉仕者の任命を受けたのは良かつたと思います。

最後に私事ですが、私も昨年十二月に病気(慢性腎不全)のため入院する事になり、神父様より御聖体を頂くことになりました。その時の気持ちは苦しみを受けられ

て生きる力を与える聖体に感謝いたしました。幸いにも今のところ玉手さんより宮津教会での体験談、大塚師より病者の聖体捧領の実際のやり方の話でした。

村上師の話に対して、参加された方は「信徒一人一人がイエス・キリストの祭司職に召されていることがよくわかった」と感想を述べておられました。

又、宮津での体験談は、参加した方々に奉仕者を身近なものとして感じさせられました。後日、当日お話ししされた二人の方から話をまとめを頂きましたのでここに掲載致します。

○「イエス、ご自身を運ぶ」  
宮津教会 玉手幸子  
「聖体奉仕者になつて下さいませんか」と神父さまから声をかけられたとき、「え、私が!」。そして、「一体どうすればいいのか」と正直戸惑いました。ご病気の方や高齢の方にとつては神父さまやシスターにこそ、きて頂きました。なかなか任命を受けたあと、歩み出せませんでした。大抵二人でいくのですが、聖歌本を準備したり、ローソクの火をつけ、となりで一緒に祈り、お話を聞くのが精いっぱいでした。あるとき、もうひとりの信者の奉仕者の方と、老人ホームにご聖体を授けにいったとき、一部屋一部屋老人を訪ねるとき、「よく、寝起きの老人は「ずっと、

に声をかけ、老人が話されることを、「うん、うん」とうなずいて聞かれている奉仕者の姿にも感動しました。

私も勇気を出して、自分の担当のうちを訪ねようと決心しました。「玉手です。今日うかがつてもいいですか?」と電話してでかけると、外で私たちが訪ねるのを待つて下さっていました。「おばあちゃん、今日奉仕者としてデビューの日です。よろしくお願いします」と言って始めました。やっと歩みはじめることができました。

訪問するたびにおものは、その方々の純粹で、神さまに対する深い信頼や謙虚な姿にこちらこそ清められます。

今日の聖体奉仕者の学習会を通して、信徒としてみことばと「イエス、ご自身を運ぶ」という喜びの分かちを、感謝のうちに果たしていきたいと思います。

たイエスを思い、パンを頂き祈つて生きる力を与える聖体に感謝いたしました。幸いにも今のところ血液透析は免れていますが、数ヶ月先か、又何年か先には受けなければなりません。私もベット生活

で生きる力を持ったと、お年寄りさんの気持ちが少し分かるようになります。

今少しでも健康な時に、私にできる奉仕を続けさせて頂く恵みを感謝致します。神に感謝。

## 侍者合宿



去る三月二十六日から二十八日まで、小学四年（新学年）を対象にした侍者合宿が、信仰教育委員会主催によりヴィアトルル宗研館で行われました。今回より女子八名も参加し、四十一名でした。合宿に参加した子供たちの感想を掲載します。

侍者が  
好きになりました

高橋礼奈／宮津教会

——ちやんとできました  
——ばかりだつたけれど

——はじめてのこと  
——ばかりだつたけれど

市川紘／久居教会

ぼくは、侍者合宿に行く前は、あんまり行きたくなかったけど、行つてみると、だんだん楽しくなつてきました。侍者の練習のとき、クイズをしました。ぼくは、ほとんどの遠くで合宿するなんて、はじめてだったので、心配していました。

初めて知った事だらけの侍者練習、楽しく遊んだ自由時間、とても楽しかったけれど、笑いまくった夜のゲーム、ねむれなかつた夜、長い間、じつとしてきました。いなければいけないので、みんなが終わって、二泊三日の合宿がおわりました。

侍者練習は物の名前などを教えてもらいました。侍者のうで前も少しあがつたと思います。侍者の事が多く学べました。

しまって、もっといたいくらいになりました。遠足や、せんとうに行つたりして、とても楽しかったです。聖香油のミサでは、しきょう様が見れました。みんなにたくさんの中父様と、こんなに大きなせいどうで、侍者をするのは、はじめてでした。ミサがはじまって、せいどうに入る時、少しきんちょうしました。でも上手にできつよかったです。友達も、たくさんできて本当に楽しかったです。リーダーといつしょに、バスに乗つて、カルメル会にも行きました。こんな所で、静かに生活しているなんて、すごいなあとと思いました。おのりも、たくさんしていると聞いて、びっくりしました。私は、この合宿で侍者が好きになりました。この合宿に来て、本当によかったです。

二日目の日に、また、侍者の練習を夜にしました。ぼくは後ろの方に行つてならびました。ぼくはじゅん番がきいたら、十字架を持つて、前まで歩いて行きました。ぼくは前の方につくと、一秒くらい止まつてまがりました。そしてまた、同じ場所にもどつてならびました。じゅん番がまたくると、今までロウソクをもつて歩いて行きました。でも、しつぱいをしたので、またやりなおしになりました。次はちやんとできました。

二日目は、夙、遠足に行きました。高お山に行きました。バスの中はとてもこんでいて、少し苦しかつたです。三十分位、歩いて川原でおべん当を食べておいしかったです。

三日目、河原町の教会でミサをしました。ぼくは役がなかつたのちよつと残念でした。長いミサが終わつて、二泊三日の合宿がおわりました。

メル会の人たちとのお祈りとしつ出です。

早ね早起き（早ねじやないかも）のきそく正しい生活ができたと思います。

## 正義と平和京都協議会学習会

テーマ・部落「問題」と「解答」  
のゆくすえ

同和対策事業三十年が「ムラの人々」の「ほこり」の構造をかえたように思われる。人々は目標を見失い、子どもも展望をもてなくされつつある。しかし、その一方では運動の再生をかかる「もうひとつ」のネットワークづくり」がすんでいる。このような奈良県の現状をふまえて、これから部落「問題」へのアプローチを考えたいと思います」と、吉田さんからのメッセージです。

講師・吉田智弥さん(奈良県地方自治研究センター事務局)  
日時・8日19時  
場所・河原町会館6階  
問合せ・075-223-2291

三重研宗館の行事

▽暮らしの中のカウンセリング  
毎月曜日10時~12時  
▽韓国語講座  
毎木曜日10時~12時  
▽名古屋フランシスコ会在世会默想会  
4日12時~5日13時  
指導・山内信行師  
問合せ0592-454644

北川まで

## 奈良地区の行事

▽大和八木教会の日曜学校キヤンブ  
1~2日 御所虹の家

▽アムネスティの会議 16日  
富雄教会

▽奈良正平協学習会「滞日外国人  
~共生をめざして」

発題者・山本直子さん 16日14時~16時  
野外礼拝セントラル

▽奈良県結婚互助会例会(御所教会)  
隆寺」現地学習 5日10時半  
福音センター

▽柳本神父の雑学講座「秦氏と広  
島」 29日

▽地区司祭会議 20日 大津教会  
滋賀県信徒婦人の集い

▽京都南部地区の行事  
毎週火曜日13時~16時半  
土曜日は1日、15日15時~17時  
お茶代百円

▽グレゴリオ聖歌を一緒に歌いま  
しょう

▽地区司祭会議 20日 大津教会  
滋賀県信徒婦人の集い

▽京都南部地区の行事  
毎週火曜日13時~16時半  
土曜日は1日、15日15時~17時  
お茶代百円

▽グレゴリオ聖歌を一緒に歌いま  
しょう

▽地区司祭会議 20日 大津教会  
滋賀県信徒婦人の集い

▽京都南部地区の行事  
毎週火曜日13時~16時半  
土曜日は1日、15日15時~17時  
お茶代百円

▽グレゴリオ聖歌を一緒に歌いま  
しょう

▽地区司祭会議 20日 大津教会  
滋賀県信徒婦人の集い

▽京都南部地区の行事  
毎週火曜日13時~16時半  
土曜日は1日、15日15時~17時  
お茶代百円

▽地区司祭会議 20日 大津教会  
滋賀県信徒婦人の集い

▽京都南部地区の行事  
毎週火曜日13時~16時半  
土曜日は1日、15日15時~17時  
お茶代百円

▽南信協評議員会 16日  
▽南信協婦人部 15日13時

▽在世フランシスコ会京都兄弟会  
例会 16日13時半  
フランシスコの家

▽地区司祭会議 20日10時  
▽キリストン研究会 23日14時  
▽Sr.ドローレスの聖書講座

▽一万匹の蟻 19日19時  
28日10時半

▽西院カトリック会館行事  
河原町教会

▽子羊会例会 23日 高野教会  
九条教会

▽糠みその会 27日  
九条教会

▽西院カトリック会館行事  
河原町教会

▽聖母教育文化センター講演会  
日時・8日(土)14時半  
講師・奥村一郎師(カルメル会)

▽国本神父の音楽講座 29日  
おてんとさんの会

▽カトリック聴覚障害者の会手話  
教室 火曜クラス10時半~12時  
木曜クラス・聖書研究と手話の  
勉強19時半)

▽Sr.アスンタの書道教室 毎週金  
曜日13時半~月謝二千円

▽カトリック聴覚障害者の会手話  
教室 火曜クラス10時半~12時  
木曜クラス・聖書研究と手話の  
勉強19時半)

テーマ・現代若者の心をとらえる  
講師・奥村一郎師(カルメル会)  
場所・聖母学院中高多目的教室  
日時・8日(土)14時半  
講師・奥村一郎師(カルメル会)  
場所・聖母学院中高多目的教室  
日時・8日(土)14時半  
研究、情報、教育相談、キリスト教  
文化、生涯学習、ボランティアサー  
ビス、広報などの部門で構成され  
ています。  
創立七十三年の聖母女学院は、  
キリスト教的愛にもとづく教育と  
いう建学の精神に立って、一人ひ  
とりの人格の十全的な発達を促す  
為に教員の知的交流と研修の場を  
設けることになりました。また、キリ  
スト市民の方々にも開いて、キリ  
スト教的価値によつて人生の意義  
を深めることのできる生涯学習の  
機会を提供することによつて、地  
域への開放と貢献を推進していく  
ことを願っています。

## あんてな (((((おひこ))) ))

皆さん、京都教区中学生会、高校生会をご存じですか？ 京都教区中学生会、高校生会では、春、夏、冬の年三回の合宿（中学生については八月に広島体験学習もあるのでこれを入れると年四回）を中心に、他教会の中学生、高校生と交流することによって、友達の輪を広げ、信仰を深めていくことを目的に活動しています。

中学生会は、柳本昭神父様と青年リーダーが合宿のプランを考えて中学生によりよい経験をしてもらうためにサポートしています。

高校生会では、森田直樹神父様が担当司祭として引率されていますが、中学生会のようないます。今年の春も例年通り中学生会は三月三十一日から四月二日、高校生会は三月二十八日から三月三十一日の間、奈良県の高の原

(西大和教会・尾崎剛)

## 中学生会へ、高校生会へ

皆さん、京都教区中学生会、高校生会をご存じですか？ 京都教区中学生会、高校生会では、春、夏、冬の年三回の合宿（中学生については八月に広島体験学習もあるのでこれを入れると年四回）を中心に、他教会の中学生、高校生と交流することによって、友達の輪を広げ、信仰を深めていくことを目的に活動しています。

中学生会は、柳本昭神父様と青年リーダーが合宿のプランを考えて中学生によりよい経験をしてもらうためにサポートしています。

(((((おひこ))) )) あんてな

## 外国語ミサ

### ●MASS IN ENGLISH (英語ミサ)

\*SHIN-AI KINDERGARTEN  
～PAG-ASA COMMUNITY  
Every Sunday 3 p.m.

\*Franciscan house  
Every Wednesday 4 p.m.

\*NISHI-MAIZURU church  
The first Sunday of the month 3 p.m.

\*KUSATSU church  
The fourth Sunday of the month 2 p.m.

\*NARA church  
The last Sunday of the month 2 p.m.

\*YAGI church  
The third Sunday of the month 2 p.m.

\*TSU church  
The second Sunday of the month 2 p.m.

\*MATSUZAKA church  
The first Sunday of the month 3:30 p.m.

\*YOKKAICHI church  
The second Sunday of the month 4 p.m.

\*SUZUKA church  
The fourth Sunday of the month 2 p.m.

### ●MISSA EN PORTUGUES (ポルトガル語ミサ)

\*Igreja paroquial de KUSATSU  
Segundo domingo do mes tarde 15 horas

### ●MISA EN ESPAÑOL (スペイン語ミサ)

\*Iglesia de FUSHIMI  
Segundo Domingo del mes a las 2 de la tarde

\*Iglesia de KUSATSU  
Primer y tercer Domingo del mes a las 2:30 de la tarde

\*Iglesia de YAGI  
Primer Domingo del mes a las 2 de la tarde

\*Iglesia de NISHI-YAMATO  
Segundo Domingo del mes a las 3 de la tarde

\*Iglesia de SUZUKA  
Segundo Domingo del mes a las 2 de la tarde

\*スペイン語のサービスのある日本語ミサ  
長浜教会 毎日曜日 午前10時半

### ●한국어 미사 (韓国語ミサ)

\*京都コリアン・カトリックセンター  
第1日曜日 午前10時

## 教区スケジュール

6月

- 5日(水) 教区内管区長会議(ウイチタ)  
 9日(日) 堅信式(高雄教会)  
 13日(木) 司教顧問会(河原町会館)  
 15日(木) 宣教司牧評議会(河原町会館)  
 17日(土) 司教會議(東京)  
 21日(金) 宣教司牧評事務局会議  
 24日(火) 青少年担当者会議  
 25日(水) 青少年担当者会議

## お知らせ

### ＊司祭の異動(4月8日付)

▽高野教会主任代行 棚町健之助  
 師(イエズス会)

＊聖体奉仕者任命追加  
 「奈良地区」

西大和 赤波江キマ、井上務、  
 尾崎一敏、久家叡治、久家和子、  
 郷原宣道、西端愛子、松村明子、  
 奥本孝史、田川幸子

＊福音センター養成コース  
 ▽「養成コース」社会の中でのキリスト者を生きる  
 日時・15日(土)~16日(日)  
 会場・宇治黙想の家

費用・一万四千円  
 定員・25名

申込・福音センター  
 075-822-7123

＊力トリック青年アジア体験学習

内容・ワークキャンプと現地青年との交流

目的地・フィリピン(インファンタ、マニラ)

募集人数・十八名  
 費用・十五万円

参加資格・十八歳以上の青年  
 申込期限・7月1日

企画責任者・オヘル師、柳本  
 師

問合せ先・青年センター  
 075-822-6246

＊各地区力トリック協議会より  
 京都北部・会長は伊東さん(西舞鶴)、副会長は黒田さん(加悦)、司祭一名

奈良・議長は寺村さん(大和高田)、会長はウォルシュ師、事務局は田中さん(大和八木)

滋賀・会長は長崎さん(大津)、三重・会長は中井さん(久居)事務局・北川さん(松阪)

京都南部・未発足

＊司祭評議会の新議長決定  
 四月二十五日の評議会で新しい

ルシュ師、滝野師が選ばされました。  
 任期は一年です。

司祭評議会はこの四月より、規約を改正し、評議員は地区代表が選ばれました。任期は一年です。

＊評議員の紹介  
 司教総代理・村上(眞)師

京都南部地区東プロック代表・バルデスマ師

京都南部地区西プロック代表・ガレロン師

京都南部地区南プロック代表・花井師

京都北部地区代表・ロジエ師

滋賀地区代表・滝野師

奈良地区代表・ウォルシュ師

三重地区代表(暫定)・イラオラ師

福音センター代表・柳本師

＊力レン神父講演会中止の説明  
 5月にカレン神父の講演を予定

していましたが、残念ながら中止となりました。

＊電話番号情報コーナー  
 累計11,806、536円

加入者 851名  
 (4月15日現在)

## その他

### ▽「一万匹の蟻運動」基金報告

累計11,806、536円

### ▽いのちの電話(相談窓口)

075-864-4343  
 0742-351000

### ▽京都市東九条在宅介護支援センター(24時間体制)

075-662-3971  
 075-781-5884

### ▽北白川教会小聖堂内納骨堂

075-312-7829  
 075-312-7829

ことになり、神父は子どもたちを危険から守るために鉄塔にのぼって、電線のルート変更を求める抗議運動をしているのです。市長は武力をもって、抗議している人達のピケを破り、電線の架設を強行しようとしており、今自分がオロンガボを離れてスタッフや子どもたちを残して日本に行くことはできないとのことでした。

カスバル事務局ではハガキによる抗議活動を行っていますので御協力下さい。

レダ・センターのすぐ近くを通るところがその高压電線が、カレン神父が性産業の犠牲となつていて、子どもたちを救うために設けたブ